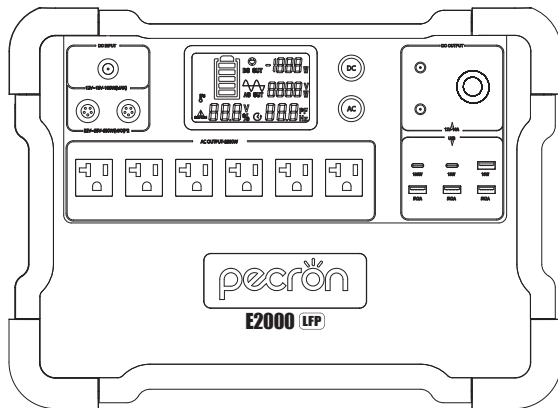


pecron

E2000 LFP

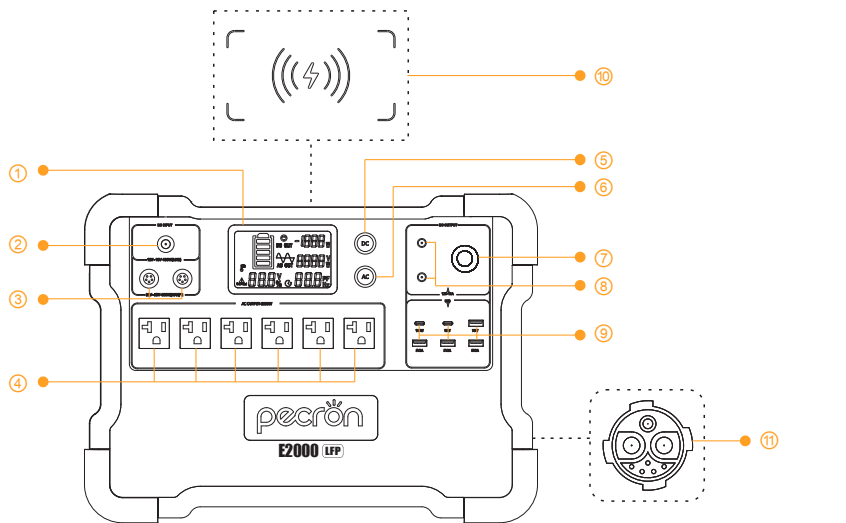


## 取扱説明書

本製品をご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みください。お読みいただいた後は、大切に保管してください。

お問い合わせメール : [support.jp@pecron.com](mailto:support.jp@pecron.com)

## 製品紹介



① 液晶ディスプレイ

⑤ ワイヤレス充電/DC/USB出力ボタン

⑨ USB-A/USB-C出力ポート

② 12~18V ソーラー/DC充電ポート

⑥ AC100V出力ボタン

⑩ ワイヤレス充電ポート

③ アダプター/32~95V ソーラー充電ポート

⑦ DC12V/10A シガーソケット出力ポート

⑪ バッテリー容量拡張ポート

④ AC出力ポート (100V 60Hz)

⑧ DC 12V/3A 出力ポート (DC5525×1)







※ 「④AC出力ポート」は2P&3P電源プラグに適用します。お気軽にご利用ください。

お問い合わせメール : [support.jp@pecron.com](mailto:support.jp@pecron.com)



## 製品仕様

 バッテリー容量	 バッテリー種類	 充電時間	 保護	 動作温度	 サイズ	 正味重量
1920Wh 600000mAh/3.2V (25.6V75Ah)	リン酸鉄リチウムイオン電池 サイクルライフ：3500回 (初期容量の80%以上)	3.5~4H(標準) 1.5~2H(急速充電)	過電圧保護、 過熱保護、 過負荷保護、 短絡保護、 自動回復	0°C~45°C(充電) -20°C~45°C(放電)	409×256×297mm	約22Kg

## 出力仕様

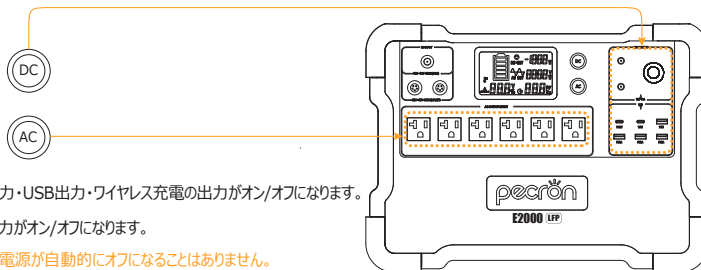
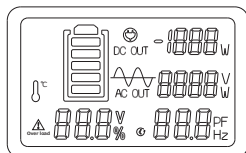
 AC出力ポート×6	 USB-A出力ポート×4	 USB-C出力ポート×2	 DC5525 出力ポート×2	 シガーソケット×1	 ワイヤレス充電ポート×1
純正正弦波 100V60Hz 定格出力 2000W	5V-2A×3 (5V,9V,12V, 最大 18W)×1	(5V,9V,12V, 最大 18W)×1 (5V,9V,12V,20V, 最大 100W)×1	DC 12V-3A	DC 12V-10A	最大 15W

## 入力仕様

 GX16MF充電ポート×2	 5521充電ポート×1
ソーラー充電 (32~95V) 最大1200W(600×2)	ソーラー充電:最大 100W シガーソケット充電:12~18V

お問い合わせメール：[support.jp@pecron.com](mailto:support.jp@pecron.com)

## E2000LFPの使い方



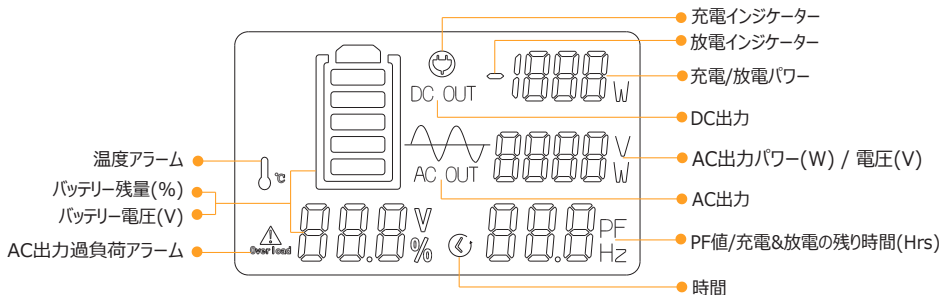
Ⓒ → この出力ボタンを長押しすると、DC出力・USB出力・ワイヤレス充電の出力がオン/オフになります。

Ⓒ → この出力ボタンを長押しすると、AC出力がオン/オフになります。

※ AC出力ボタンがオンになっている場合、本電源が自動的にオフになることはありません。

バッテリーの消耗を防ぐため、AC出力を使用しない場合はAC出力ボタンをオフにしてください。

## ディスプレイアイコンの説明



### 温度アラームアイコン

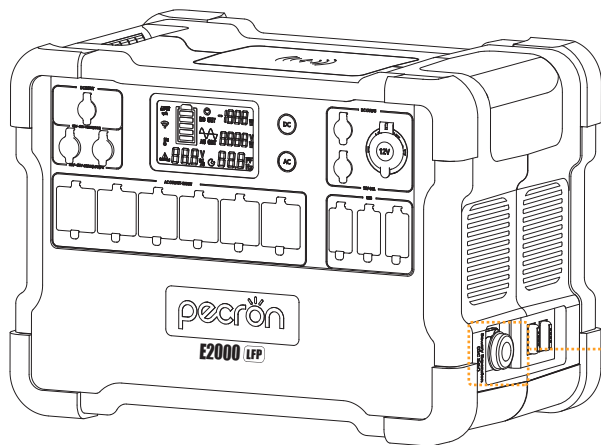
E2000LFPの通常の動作温度範囲は-20~45°Cです。動作温度が45°Cを超えると、温度アラームが点滅し、デバイスが動作しなくなる可能性があります。



### AC過負荷アラームアイコン

E2000LFPは消費電力が2000W未満の電気機器に適用します。デバイスの消費電力が2000Wを超えると、AC過負荷アラームが点滅し、電源が切ります。

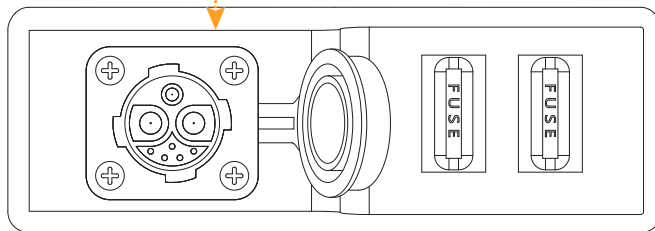
## 容量拡張の機能



Pecronの専用拡張ケーブルにてpecron専用容量拡張バッテリーと接続することでバッテリー容量を拡張できます。

Pecron以外の容量拡張バッテリーを使用しないでください！  
本体が壊れる恐れがあります。

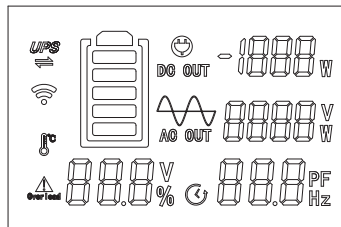
Battery Expansion  
(DC 24V)



お問い合わせメール：[support.jp@pecron.com](mailto:support.jp@pecron.com)

## E2000LFPとEB300-24Vのカスケード後の総電力？

1: 電源OFFの状態DCを7秒間長押しして、設定項目に入ります。



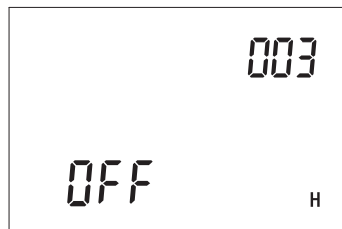
2: 項目001を参照してください、これはエキストラバッテリーの台数で、既定値は0です、接続されているエキストラバッテリーの台数によって設定することができます、DCボタンの短押しで増やして、ACボタンで減らします。



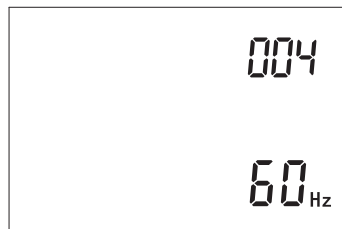
3: ACボタンを長押しして項目002の設定に入り、既定値はL3、これはスクリーンの輝度です、DCボタンを短く押すと輝度が上がり、ACボタンを短く押すと輝度が下がります。



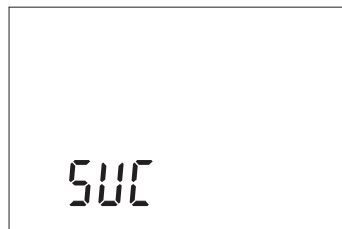
4: ACボタンを長押しして項目003の設定に入り、既定値はOFF、これは機械が出力しない場合の自動オフの設定で、DCボタンを短く押すと反応時間が長くなり、ACボタンを短く押すと反応時間が短くなります。



5: ACボタンを長押しして項目004の設定に入り、既定値は60hzです。こちらはAC出力の頻度、改めないようお願いします。



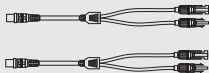
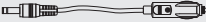


6: ACボタンを長押しして設定項目を終了し、**SUC**と表示されると設定成功です。






※ 設定しない場合、E2000LFPの表示パネルでは本機の電量と使える時間しか表示されていません。

## パッケージ内容

			
Pecron E2000LFP×1	AC充電アダプター×1	MC4 ソーラー充電ケーブル×2	車載用充電ケーブル×1

## 充電時間

 コンセント充電	 ジェネレーター充電 (正弦波)	 シガーソケット充電
3.5-4時間 (ACアダプター×1) 1.5-2時間 (ACアダプター×2)	3.5-4時間 (ACアダプター×1) 1.5-2時間 (ACアダプター×2)	20時間

※ 本製品の標準付属品には1つのAC充電アダプターしかないため、二つ目のAC充電アダプターがほしい場合は別途ご購入ください。

## ソーラー充電時間

 pecron 200W ソーラーパネル (SOLAR200)	<b>200W</b> (SOLAR200×1) 推奨 ★	<b>400W</b> (SOLAR200×2) 推奨 ★★★	<b>600W</b> (SOLAR200×3) 推奨 ☆	<b>800W</b> (SOLAR200×4) 推奨 ★★★★★	<b>1200W</b> (SOLAR200×6) 推奨 ★★★★★★
 MC4 ソーラー充電ケーブル	15~16 時間	7~8 時間	5~6 時間	3~4 時間	2~3 時間

ご注意：関連データはPECRON研究開発研究所調べです。実際の充電時間は、使用時の気温や使用環境により異なります。

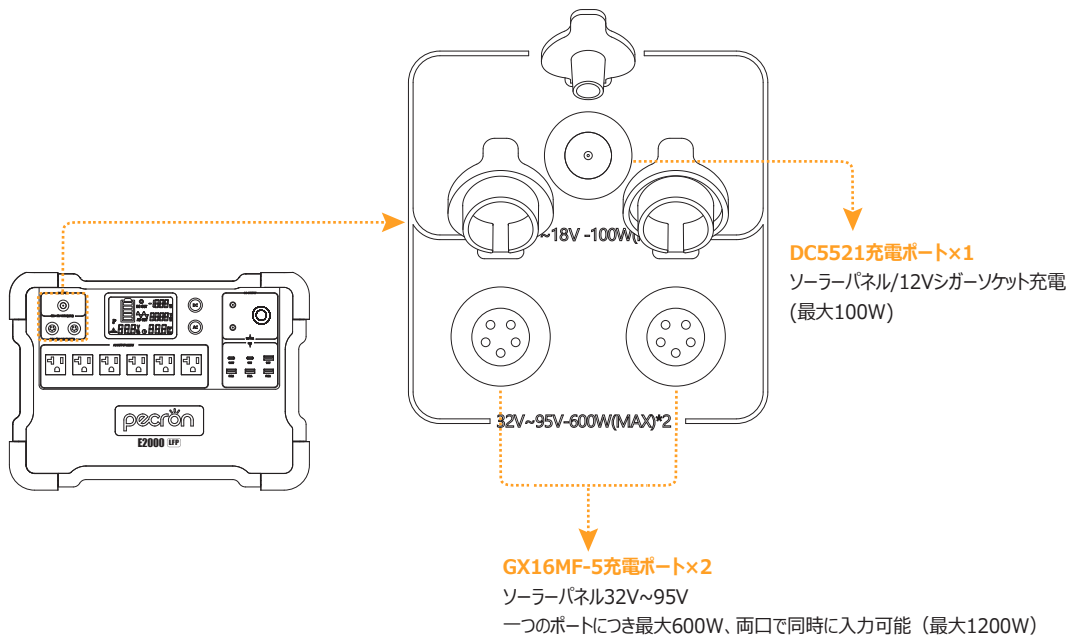
お問い合わせメール：[support.jp@pecron.com](mailto:support.jp@pecron.com)



## ソーラーパネルの接続方法

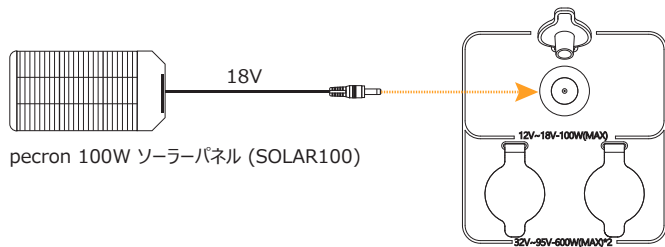
ソーラーパネルを使用する際は、以下の点にご注意ください。


- 1、DC5521充電ポート×1**：DC5521充電ポートはソーラーパネル(最大100Wの入力)/12V～18Vのシガーソケットの接続をサポートできます。この充電ポートに接続されるソーラーパネルの開放電圧は25Vを超えないようにご注意ください。
- 2、GX16MF-5充電ポート×2**：各GX16MF-5充電ポートは動作電圧32V～95Vのソーラーパネル(最大600Wの入力)の接続にのみ対応しています。この充電ポートに接続されるソーラーパネルの開放電圧は95Vを超えないようにご注意ください。2枚以上の36Vソーラーパネルを使用して直列接続する場合、または4枚以上の18Vソーラーパネルを使用して直列接続する場合、本電源への充電が禁止されています！（18V～36Vはソーラーパネルの動作電圧です。）



## ソーラーパネルの接続方法

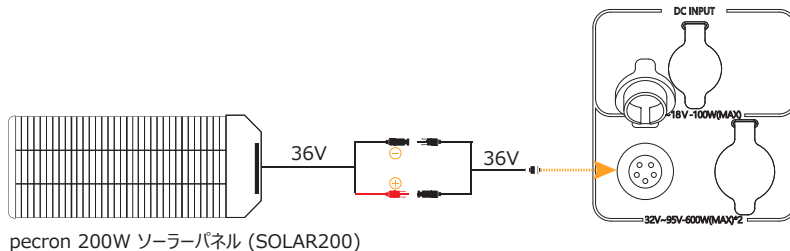
1枚のpecron 100W/18Vソーラーパネルを接続してE2000LFPへ充電できます。(100W)




 SOLAR100×1

※ 18Vはソーラーパネルの動作電圧です。

1枚のpecron 200W/36Vソーラーパネルを接続してE2000LFPへ充電できます。(200W)



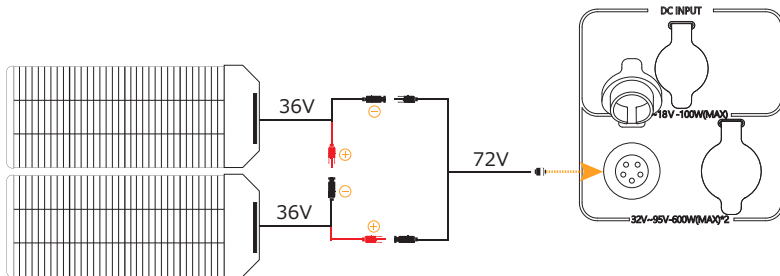
 SOLAR200×1  MC4ソーラー充電ケーブル×1



※ 36Vはソーラーパネルの動作電圧です。

お問い合わせメール : [support.jp@pecron.com](mailto:support.jp@pecron.com)

## ソーラーパネルの接続方法

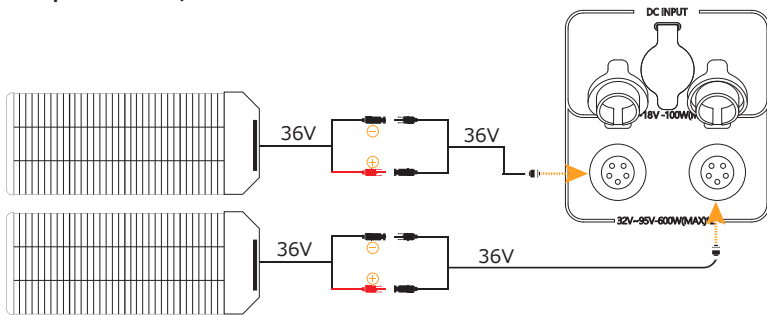
2枚のpecron 200W/36Vソーラーパネルを接続してE2000LFPへ充電できます。(400W)





 SOLAR200×2     MC4ソーラー充電ケーブル×1

※ 36Vはソーラーパネルの動作電圧です。

2枚のpecron 200W/36Vソーラーパネルを接続してE2000LFPへ充電できます。(400W)



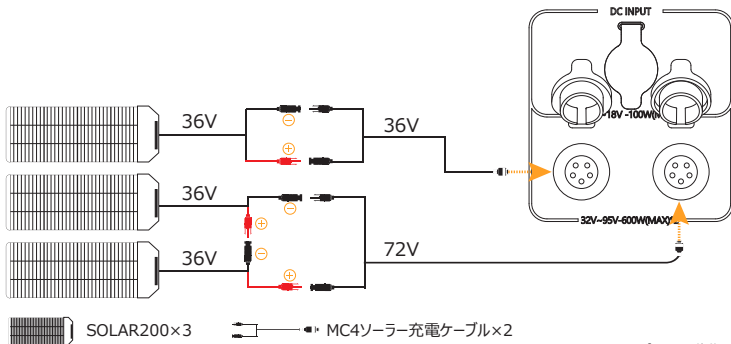
 SOLAR200×2     MC4ソーラー充電ケーブル×1

※ 36Vはソーラーパネルの動作電圧です。

お問い合わせメール：[support.jp@pecron.com](mailto:support.jp@pecron.com)

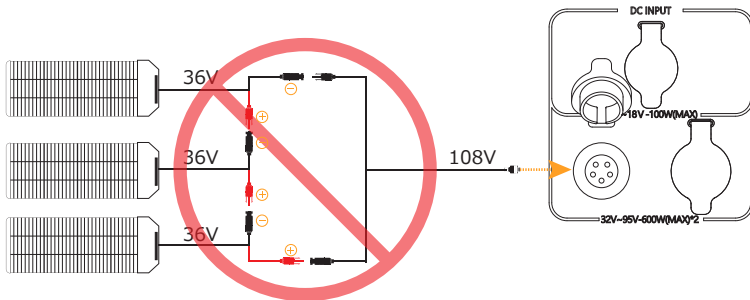
## ソーラーパネルの接続方法

3枚のpecron 200W/36Vソーラーパネルを接続してE2000LFPへ充電できます。(600W)



※ 36Vはソーラーパネルの動作電圧です。

3枚の200W/36Vソーラーパネルを直列に接続して本電源へ充電しないでください！

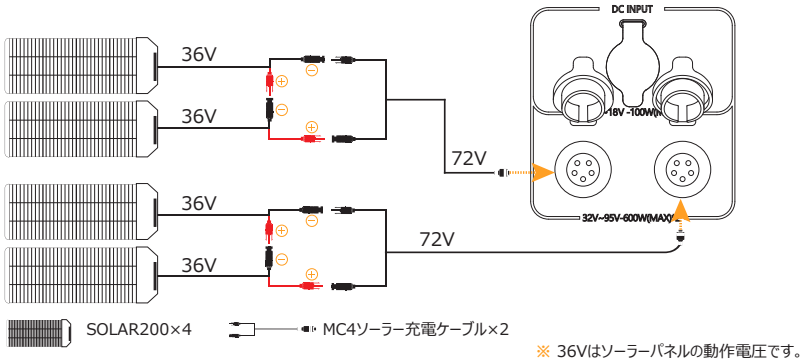


※ 各GX16MF-5充電ポートは32V~95Vのソーラー充電をサポートしますが、ソーラーパネルの開路電圧が95Vを超過する場合、本製品のMPPTコントローラーが破損してしまいます。

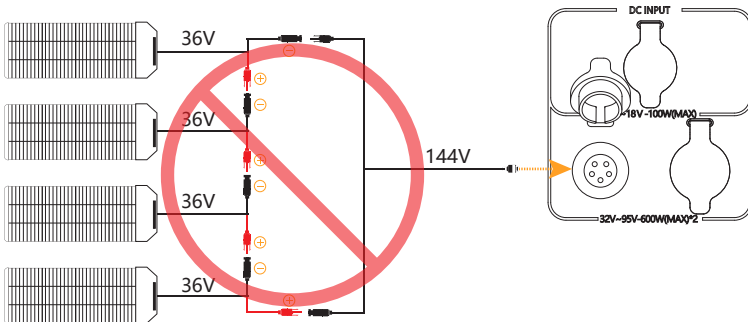
お問い合わせメール : [support.jp@pecron.com](mailto:support.jp@pecron.com)

## ソーラーパネルの接続方法

4枚のpecron 200W/36Vソーラーパネルを接続してE2000LFPへ充電できます。(800W)



4枚の200W/36Vソーラーパネルを直列に接続して本電源へ充電しないでください！

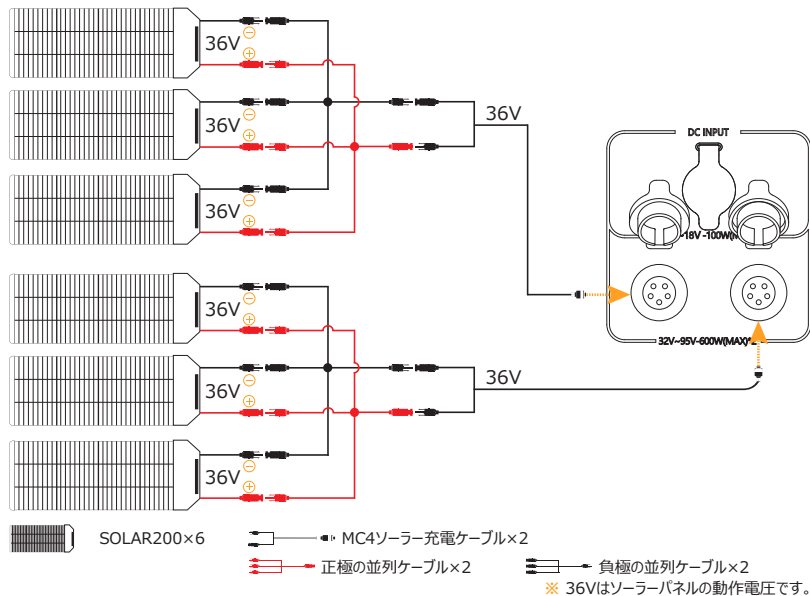


※ 各GX16MF-5充電ポートは32V~95Vのソーラー充電をサポートしますが、ソーラーパネルの開路電圧が95Vを超過する場合、本製品のMPPTコントローラーが破損してしまいます。

お問い合わせメール：[support.jp@pecron.com](mailto:support.jp@pecron.com)

## ソーラーパネルの接続方法

6枚のpecron 200W/36Vソーラーパネルを接続してE2000LFPへ充電できます。(1200W)



## よくあるご質問

Q1：E2000LFPで使用されているバッテリーの種類を教えてください。バッテリーのサイクルはどのぐらいですか。

A1：ポータブル電源E2000LFPのバッテリーはリン酸鉄リチウムイオン電池を採用しているため、充放電サイクル3,500回後も初期容量の80%以上を維持できます。

Q2：どのような電気機器に使用出来ますか？

A2：消費電力が2000W未満の電気機器に適用します。製品によっては対応不可な場合があります。ご使用前に家電製品の規格書など必ずご確認の上ご使用ください。

Q3：パススルー機能はありますか？

A3：はい、パススルー機能があります。充放電が同時に行えます。長時間の連続使用場合、充電効率消費電力を超えることをご確認ください。超えないと機体の電力が切ってoffになります。

Q4：デバイスの充電時間と使用回数の計算方法を教えてください。

A4：充電時間=1920Wh×0.85/デバイスのワット数（W）

使用回数=1920Wh×0.85/デバイスの電力量（Wh）

Q5：E2000LFPはMPPTコントローラーを内蔵していますか？

A5：はい、2つの独立した24V～48V（開路電圧95V MAX）600WのMPPT充電コントローラーと12Vステップアップ100WのMPPT充電コントローラーを内蔵しています。

Q6：E2000LFPの保管方法を教えてください。

A6：保管する際には、まず本製品の電源を切り、風通しの良い場所に保存してください。

本製品を水源の近くや湿度の高い場所に置かないでください。長期保管する場合、本製品の寿命を延ばすために、3ヶ月ごとにバッテリーを30%まで放電し、その後60%まで充電することをお勧めします。

Q7：その他、注意すべきことはありますか？

A7：本製品には防水機能がないため、本製品を水に浸けたり、濡れたりした状態で使用しないでください。ご使用の際に、本製品の通気口は十分な換気を行うようご注意ください。

## 免責事項

本製品をご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みください。お読みいただいた後は、大切に保管してください。

本製品を使用することにより、お客様は取扱説明書の利用規約に拘束されることに同意したことになります。ユーザーは、自身の行為とおよびそこから生じるすべての結果について責任を負うことを承諾します。取扱説明書に従わないことにより生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。

Pecron保証は、以下に対しては適用されません。

誤用、お取扱い上の不注意、改造、偶発的な損傷、自然消耗による損傷には適用されません。

最新の製品情報については、pecron公式サイトをご覧ください。

## 注意事項

- 1、 運転中時に、火気や暖房器具などの熱源を近づけないでください。
- 2、 本製品は液体と接触させないでください。本製品を水につけたり、水に濡らしたりしないでください。雨天時や濡れた状態で、本製品を使用しないでください。
- 3、 静電気や強い磁界が発生する場所では本製品を使用しないでください。
- 4、 本製品を分解したり、鋭い物体にて本製品を突き破ることは禁止されています。
- 5、 導線などの他の金属類で本製品のポートを接触させることは禁止されています。
- 6、 本製品にて直接車を起動することは禁止しております。しかし、本製品にて車のバッテリーに給電することができます。
- 7、 Pecron以外の部品や付属品を使用しないでください。交換が必要な場合は、pecronの公式サイトからご購入ください。
- 8、 本製品を使用するときに、取扱説明書に記載されている使用温度範囲を厳守してください。温度が高すぎると、電池が発火したり、爆発したりする可能性があります。温度が低すぎると、製品の性能が大幅に低下し、さえ通常の使用条件を満たすこともできません。
- 9、 本製品の上に他の重量物を積み上げることは禁止されています。
- 10、 使用中に内部のファンを塞いだり、換気の悪い場所やほごりの多い場所などでは本製品を放置することは禁止されています。
- 11、 衝突、転落、激しい振動を避けてください。強い衝撃を受けた場合は、すぐに電源を切ってください。輸送時には、強い衝撃と振動を与えないよう、しっかりと固定してください。
- 12、 製品が意外に水に落ちた場合は、製品を安全な広いところに置いてください。製品が完全に乾くまで製品から離れてください。乾燥させた製品は再利用せず、法律や地域の条例に従って廃棄してください。製品が発火が発生した場合、以下の推奨順序で消火器材を使用してください。(水またはミスト、砂、消火器カーペット、粉末消火器、二酸化炭素消火器)



- 13、本製品のボートが汚れたときは、乾いた布で拭いてください。
- 14、転倒・落下による破損を防ぐため、丁寧に置いてください。転倒・落下による重大な破損が発生した場合、すぐに電源を切り、本製品を可燃物や人から離れた広い場所に置き、法律や地域の条例に従って廃棄してください。
- 15、お子様やペットの手の届かないところに保管をしてください。

## カスタマーサポート

Webサイト: [www.pecron.jp](http://www.pecron.jp)

お問い合わせメール : [support.jp@pecron.com](mailto:support.jp@pecron.com)

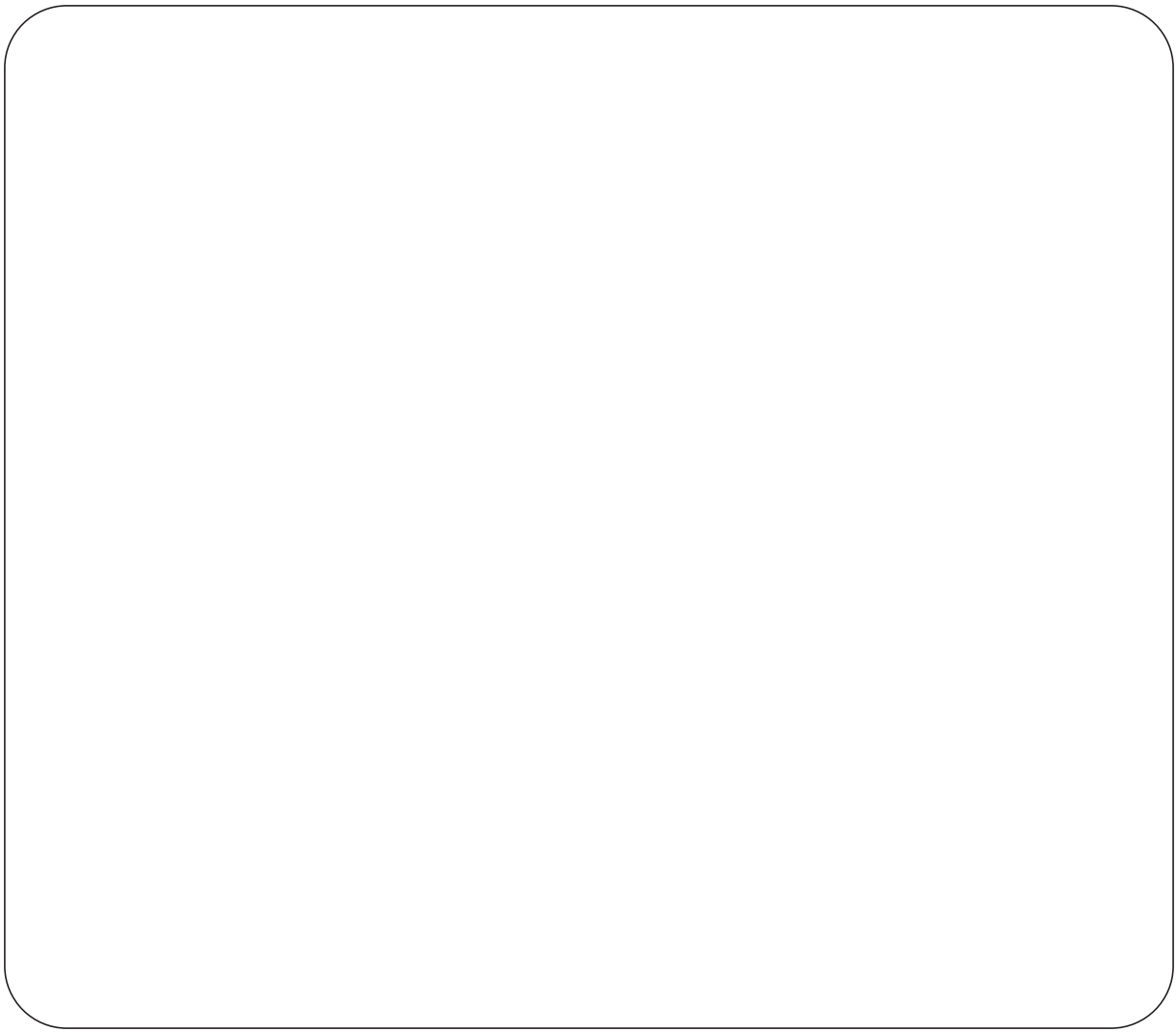
(注文番号・氏名・ご連絡内容を記載してください。)

お問い合わせくださる場合は製品の保証時間を延長する可能です。



### 受付時間

● 月曜日～金曜日 : 9:30-18:30





# 製品合格証

この製品は当社の検査に合格したものです。

検査日： \_\_\_\_\_

検査員： \_\_\_\_\_

..... お問い合わせメール : [support.jp@pecron.com](mailto:support.jp@pecron.com) .....



pecron

POWER IT POSSIBLE

..... お問い合わせメール : [support.jp@pecron.com](mailto:support.jp@pecron.com) .....